

あ か り 3000の燈火に願いを込めて

3月1日（土）、ニッペパーク岡東中央で平和のキャンドルイベント

◎チラシ・写真あり

市は、小学生らの平和へのメッセージが描かれたキャンドルなど約 3000 個に、来場者や大学生が平和を願って火を灯す「枚方市平和の燈火（あかり）」を 3 月 1 日（土）、ニッペパーク岡東中央で開催する。雨天の場合は 2 日（日）に順延。「枚方市平和の日」記念事業の一つとして、若い世代を中心に戦争の悲惨さや平和の尊さについて考えてもらうため、毎年 3 月に開催しており、14 回目。市内外の大学生による実行委員会が企画・運営するもので、立体造形物の展示や、来場者と作る「平和の木」アートのブース、ミニコンサートなども実施予定。同実行委員長で関西外国語大学 3 年生の藤島凌雅（ふじしまりょうが）さんは「平和とは何気ない日常を当たり前で過ごすこと。今年は戦後 80 年で阪神淡路大震災からも 30 年を迎えます。このイベントを通して私たちといっしょに、平和のために何ができるか考えてみませんか」と思いを話す。

★ 3 月 1 日は、市内にあった陸軍の禁野火薬庫が昭和 14 年（1939 年）に大爆発を起こして約 700 人の死傷者を出した日であり、昭和 29 年（1954 年）に太平洋のビキニ環礁で米軍が行った水爆実験に日本の漁船「第五福竜丸」が遭遇し、乗組員が被ばくした日でもある。市は平成元年（1989 年）に 3 月 1 日を「枚方市平和の日」に制定し、毎年さまざまな平和事業に取り組んでいる。

★ 平和への願いが描かれたキャンドルは約 1300 個。平和や非戦をテーマとしたイラストやメッセージが描かれたクリアファイルをカップに巻き付けたもので、市立 15 小学校の 5 年生、関西創価小学校 3 年生などが作成した。ほかにも何気ない日常＝平和をテーマにした立体造形物や、市内留守家庭児童会室の児童によるちぎり絵を展示し、色とりどりのカラーカップキャンドルなども会場を彩る。



▲ 平和への願いが描かれたキャンドル



▲ 来場者と実行委員たちがキャンドルに火を灯していきます



▲会場の様子（前回）



▲ちぎり絵制作の様子

★当日午後 3 時～ 5 時には、実行委員の大学生が企画・運営する 3 つのブースを出展。

●平和説明ブース 禁野火薬庫の爆発についての紹介と、平和の実現に向け何ができるのかを提案する。

●平和の木作成ブース 来場者に平和に対する想いを葉の形をした紙片に書いてもらい、アート「平和の木」を作り上げる。

●ペットボトルキャップ回収ブース リサイクルによる収益を世界の子どもたちのワクチン接種に役立てるため N P O に寄付をする。

★当日午後 5 時 30 分からは、伏見市長・谷元教育長・藤島実行委員長による点灯式を開催。締めくくりには、枚方市少年少女合唱団によるミニコンサートが行われ、子どもたちが平和への願いを込めて歌う。

★1 月 30 日（木）には平和の燈火プレ事業として、市内の留守家庭児童会室の児童による「平和のちぎり絵」の制作を行った。実行委員が平和をテーマにした絵本の読み聞かせを行い、約 30 人の児童と大学生が一緒になり、絵本「へいわってすてきだね」（詩／安里 有生、画／長谷川 義史、出版／ブロンズ新社）を題材としたちぎり絵を行った。作品は平和の燈火当日に会場内に展示・紹介する。

<問い合わせ>

市長公室 人権政策課 TEL:072-841-1259、FAX:072-841-1700

令和6年度（2024年度）枚方市平和の日記念事業

平和の燈火

あかり

〈日時・会場〉

3月1日（土）

午後3時～午後7時30分 ※雨天翌日順延

ニッペパーク岡東中央 ※入場無料

京阪電車「枚方市駅」南口から徒歩約3分

かつて、枚方市は爆弾や砲弾を製造・保管する施設が3つもある軍需のまちでした。

昭和14年（1939年）3月1日、そのうちのひとつである禁野火薬庫が爆発し、約700人もの死傷者を出す大惨事が起こりました。枚方市では、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えるために、

3月1日を「枚方市平和の日」に制定し、戦争と平和を考える様々な事業に取り組んでいます。

今年も、平和への祈りを込めたキャンドル約3000個に、市民の皆さんとともに火を灯します。

今年は戦後80年を迎えます。ぜひ、当日会場にお越しください。

〈プログラム〉

午後3時～5時 平和説明ブース、平和の木作成

午後5時30分～ キャンドル点灯式（手話通訳あり）

枚方市少年少女合唱団によるミニコンサート

※ペットボトルキャップ回収（ワクチン費用に寄付）も行います。

あかり

〈主催〉枚方市平和の燈火実行委員会、枚方市、枚方市教育委員会

〈問い合わせ〉枚方市 市長公室 人権政策課 TEL:072-841-1259 FAX:072-841-1700

詳しくはこちら



あかり
平和の燈火
ホームページ

あかり 平和の燈火とは

あかり
平和の燈火は平成24年（2012年）に第1回を開催し、今年で14回目を迎えます。平成25年（2013年）の第2回からは、市内等の大学生を実行委員とし企画・運営を行っています。今年も一人ひとりの平和への想いや願いを、小中学生の平和のメッセージが書かれたキャンドルなどに込め、開催します。

実行委員の取り組み

平和の絵の制作

小学生たちと絵本を用いて平和について学び、考え、仲間と共に一つの作品を完成させる楽しさを感じることができる活動を行いました。会場内にみんなで作った素敵な作品を展示しますので、ぜひご覧ください。

当日ブース

禁野火薬庫の爆発についての紹介と、平和の実現に向け私たちに何ができるのかを提案します。また、ご来場いただく皆さんと、平和への思いを込めたアート「平和の木」を作成します。

ペットボトルキャップの回収

リサイクルして得る収益は、世界の子どもたちのワクチン接種に役立てるためNPOに寄付をします。当日はペットボトルキャップをご持参ください。

立体造形物

ミニチュアの家々から漏れる穏やかな燈火を眺めることで、何気なく過ごす日常＝平和のありがたさを、考えてもらえるような空間を作り出します。

コンサート

枚方市少年少女合唱団によるミニコンサートを行います。キャンドルを眺めながら、子どもたちの素敵な合唱をお聴きください。